令和2年第4回
市議会定例会（6月）
提出議案
（通常分）

主要事項説明書

福 知 山 市

目　次

◆ 令和２年度会計別予算額一覧 3

◆ 令和２年度一般会計歳入予算額一覧 4

◆ 令和２年度一般会計歳出予算額一覧（目的別） 5

◆ 令和２年度一般会計歳出予算額一覧（性質別） 6

◆ 令和2年度一般会計補正予算　主要事項 9

◆ 条例関連議案 38

◆ その他の議案 42

◆ 報　告 46

令和２年度補正予算

（単位：千円）

	補正前の額	補　正　額	補正後の額
一　般　会　計	48，987，218	1，289，300	50，276，518
特別会計（補正会計なし）	19，267，665		19，267，665
企業会計（１会計）	26，808，755	26，360	26，835，115
水道事業	4，179，555	26，360	4，205，915
総　　額	95，063，638	1，315，660	96，379，298

◆ 令和２年度会計別予算額一覧

（単位：千円）

会　計　名			補正前の額	6月補正（先行分）	6月補正（通常分）	補正後の額
一　般　会　計			48,735,811	251,407	1,289,300	50,276,518
特別会計	国民健康保険事業		7,237,050			7,237,050
	国民健康保険診療所費		34,700			34,700
	と畜場費		30,800			30,800
	宅地造成事業		25,100			25,100
	休日急患診療所費		22,299			22,299
	公設地方卸売市場事業		9,300			9,300
	農業集落排水施設事業		951,900			951,900
	福知山都市計画事業石原土地区画整理事業		494,300			494,300
	介護保険事業	保険事業勘定	8,266,239			8,266,239
		介護サービス事業勘定	26,600			26,600
	下夜久野地区財産区管理会		177			177
	後期高齢者医療事業		2,169,200			2,169,200
	小　計		19,267,665			19,267,665
企業会計	水道事業		4,179,555		26,360	4,205,915
	下水道事業		6,297,600			6,297,600
	病院事業	福知山市民病院	15,327,040	112,800		15,439,840
		大江分院	891,760			891,760
		計	16,218,800	112,800		16,331,600
	小　計		26,695,955	112,800	26,360	26,835,115
合　計			94,699,431	364,207	1,315,660	96,379,298

◆ 令和２年度一般会計歳入予算額一覧

（単位：千円）

款	補正前の額	6月補正（先行分）	6月補正（通常分）	補正後の額
01 市税	11,765,168			11,765,168
02 地方譲与税	447,000			447,000
03 利子割交付金	8,000			8,000
04 配当割交付金	58,000			58,000
05 株式等譲渡所得割交付金	32,000			32,000
06 地方消費税交付金	1,819,000			1,819,000
07 ゴルフ場利用税交付金	5,000			5,000
08 自動車取得税交付金	1			1
09 環境性能割交付金	81,000			81,000
10 法人事業税交付金	110,000			110,000
11 国有提供施設等所在市町村助成交付金	24,000			24,000
12 地方特例交付金	43,000			43,000
13 地方交付税	10,050,000			10,050,000
14 交通安全対策特別交付金	10,000			10,000
15 分担金及び負担金	270,660			270,660
16 使用料及び手数料	1,226,173			1,226,173
17 国庫支出金	13,668,474	180,537	765,646	14,614,657
18 府支出金	3,010,987	158	16,434	3,027,579
19 財産収入	405,167			405,167
20 寄附金	135,000	10,000		145,000
21 繰入金	1,446,312	54,224	114,141	1,614,677
22 諸収入	356,237	3,421	16,300	375,958
23 市債	3,763,500		348,400	4,111,900
24 繰越金	1,132	3,067	28,379	32,578
一般会計合計	48,735,811	251,407	1,289,300	50,276,518

◆ 令和２年度一般会計歳出予算額一覧（目的別）

（単位：千円）

款	補正前の額	6月補正（先行分）	6月補正（通常分）	補正後の額
01　議会費	290,403			290,403
02　総務費	4,775,695	14,359	19,979	4,810,033
03　民生費	22,024,442	54,994	33,823	22,113,259
04　衛生費	5,131,595		834	5,132,429
05　労働費	17,518			17,518
06　農林業費	1,868,552	4,369	102,927	1,975,848
07　商工費	814,087	163,624		977,711
08　土木費	2,311,367	5,889	253,700	2,570,956
09　消防費	2,356,985		68,871	2,425,856
10　教育費	3,930,059	8,172	809,166	4,747,397
11　公債費	5,166,368			5,166,368
12　予備費	48,740			48,740
一般会計　合計	48,735,811	251,407	1,289,300	50,276,518

◆ 令和２年度一般会計歳出予算額一覧（性質別）

（単位：千円）

区分	補正前の額	6月補正（先行分）	6月補正（通常分）	補正後の額
人件費	7,271,504	229		7,271,733
うち議員給与費	200,498			200,498
うち職員給与費	5,924,523	229		5,924,752
物件費	4,805,069	8,058	687,585	5,500,712
維持補修費	239,327			239,327
扶助費	8,514,311	633		8,514,944
補助費等	14,262,415	242,487	9,367	14,514,269
投資的経費	4,001,093		590,332	4,591,425
うち人件費	304,294			304,294
普通建設事業費	4,001,093		590,332	4,591,425
補助事業費	1,386,302		262,523	1,648,825
単独事業費	2,614,791		327,809	2,942,600
災害復旧事業費	0			0
公債費	5,166,287			5,166,287
積立金	585,300		2,016	587,316
出資金・貸付金	2,100			2,100
繰出金	3,839,665			3,839,665
予備費	48,740			48,740
一般会計　合計	48,735,811	251,407	1,289,300	50,276,518

◆ ６月補正　主要事項

（単位：　千円）

区分/政策名		事業名 ※は新型コロナウイルス感染症関連事業	補正額	区分	ページ
一般会計	※	福知山市教育情報化整備事業（小学校）	460,747	肉付	9
	※	福知山市教育情報化整備事業（中学校）	230,364	肉付	9
	※	福知山ラーニングイノベーション・プロジェクト	5,176	肉付	10
		消防団活動事業	19,712	肉付	11
		緊急安全対策整備事業	50,000	肉付	12
		小学校施設改修事業	40,000	肉付	13
		中学校施設改修事業	40,000	肉付	14
		街路灯LED・公園灯LED照明化事業　債務負担行為	―	肉付	15
		農業振興推進事業	200	肉付	16
		北陵総合センター施設除却事業	78,000	肉付	17
		献血・骨髄バンク推進事業	834	肉付	18
		外国人等介護職員雇用推進事業	2,300	肉付	19
	※	暮らしに読書を、おうえん事業	8,863	肉付	20
	※	テレワーク環境整備事業	2,776	肉付	21
		丹波漆等伝統文化活用・支援事業	1,603	肉付	22
		立地適正化計画策定事業	4,700	肉付	23
通常補正		**① 市民が主体のまちづくり（協働・人権）**			
		コミュニティ助成事業（まちづくり推進課）	15,600	継続	24
		コミュニティ助成事業（危機管理室）	700	継続	25
		② 人と文化・スポーツを育むまちづくり（教育・文化・スポーツ）			
		国際大会開催準備事業	24,016	継続	26
		③ だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり（生活基盤）			
		道路改良事業	43,000	継続	27
		地域間交流促進ネットワーク事業（市道整備）	39,000	継続	28
		橋りょう長寿命化対策事業	107,000	継続	29

一般会計	通常補正	④ 豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり（防災・環境）			
		河川維持管理事業（緊急浚渫）	10,000	新規	30
		消防団施設整備事業	48,459	継続	31
		⑤ 子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり（保健・医療・福祉・子育て）			
		民間保育所施設整備事業	31,523	新規	32
		⑥ 地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり（産業・地域活力）			
		地域間交流促進ネットワーク事業（林道整備）	20,000	継続	33
		強い農業・担い手づくり総合支援事業	1,617	新規	34
		森林適正整備推進事業	3,110	新規	35
一般会計（補正第6号）　29事業　計			1,289,300		

（単位：千円）

	事業名	補正額	増減区分	ページ
企業会計	【水道事業会計】水道事業（補正第２号）	26,360	拡充	36
	【下水道事業会計】下水道事業（補正第１号）　継続費設定	―	新規	37
企業会計　2会計　計		26,360		

◆地方創生臨時交付金の予算計上額等について

（単位：千円）

地方創生臨時交付金	一次配分	二次配分見込（国補助）	二次配分見込（単独）	計
交付限度額	312,769	1,300	500,000	814,069
予算化額	265,938	1,300	557,754	824,992

■4月臨時会				205,000
福知山市小規模事業者等持続化支援事業	120,000			
福知山市休業事業者応援事業	85,000			
■5月臨時会				60,938
ふくちやまデイユースプラン活用支援事業	2,000			
上水道事業会計負担金	58,938			
■6月定例会（先行分）				125,860
福知山市テナント家賃支援事業			96,216	
「ふくちやま食べる応援」事業			25,048	
新型コロナウイルス対応放課後等デイサービス利用支援事業		159		
農林漁業者経営継続支援事業			1,100	
学校給食管理運営事業		1,141		
小学校スクールバス管理運行事業			2,196	
■6月定例会（通常分）				433,194
福知山市教育情報化整備事業（小学校）			280,302	
福知山市教育情報化整備事業（中学校）			145,134	
暮らしに読書を、おうえん事業			5,908	
テレワーク環境整備事業			1,850	

区　分	肉付予算					
事業名	福知山市教育情報化整備事業（小・中学校）					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
691,111	624,361		50,000	16,750		補正後予算額 691,111

1　事業の背景・目的

国の方針「GIGAスクール構想」の実現により、全ての児童生徒がこれからの社会に必要な力を育むよう、学校教育におけるICTを活用した学びをより一層充実させるとともに、新型コロナウイルス感染防止のため学校休業措置等が行われた際には子どもたちの学びを止めることなく効率的で効果的な授業が実施できるよう必要な設備整備をします。

2　事業の内容

全ての市立小中学校の児童生徒1人1台使用するタブレット型パソコン及び周辺機器類、大型提示装置、モバイルルータの購入、学校ICT化を支援するGIGAスクールサポーターの配置を行います。

3　事業費の内訳

（款）教育費　（項）小学校費　（目）学校管理費
　　役務費　844千円　　委託料　9,200千円　　備品購入費　　450,703千円
（款）教育費　（項）中学校費　（目）学校管理費
　　役務費　490千円　　委託料　4,600千円　　備品購入費　　225,274千円

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）教育費国庫補助金
　　公立学校情報機器整備費補助金（小学校）　133,695千円
　　公立学校情報機器整備費補助金（中学校）　65,230千円
　　福知山市教育情報化整備事業（地方創生臨時交付金）　425,436千円
（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金
　　ふるさと納税基金繰入金（福知山市教育情報化整備事業）　16,750千円
（款）市債　（項）市債　（目）教育債
　　小学校・中学校事業債（学校教育施設等債）　50,000千円

タブレット型 PC を活用した授業風景

○児童・生徒数　6,178 人、教員数 554 人
○タブレット PC の購入
　児童・生徒用　6,178 台、教師用 239 台
○モバイルルーターの購入　667 台
○大型掲示装置の購入
　　267 台（全ての学級に設置）

担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061　内線 5111

区　分	肉付予算					
事業名	福知山ラーニングイノベーション・プロジェクト					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
5,176				5,000	176	補正後予算額 5,176

1　事業の背景・目的

ＧＩＧＡスクール構想の実現と新型コロナウィルス感染防止のため、急速にＩＣＴ環境の整備が進む中、より適切で効果的な教育を推進していくことが求められています。

そこで、ＡＩ（人工知能）を搭載した学びの個別最適化（個々の理解度に応じた学習）が可能となる教材（ソフトウェア）の導入を進め、すべての児童生徒の着実な学力の向上を図るとともに福知山公立大学との連携による情報分析を踏まえ、ＩＣＴを活用した福知山ならではの最先端の教育を目指します。

2　事業の内容

本市のＩＣＴを活用した情報教育の更なる推進を図るため「福知山ラーニングイノベーション・プロジェクト（検討会議）」を開催して有識者を招き、児童生徒１人ひとりに最適化された学習を提供できるＡＩドリルの導入に向けた検討を行います。

併せて、ＡＩによって得られる学習に関するデータ収集・分析（※ラーニング・アナリティクス）による、ＩＣＴを活用した、より良い学びへの提案等の監修業務を福知山公立大学情報学部に委託します。

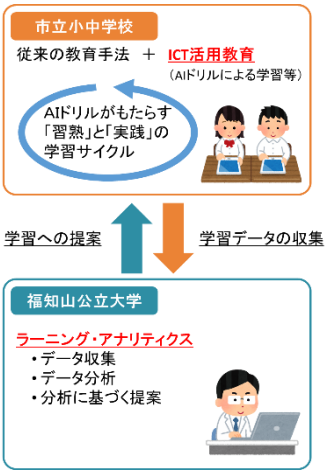
（主な委託内容）

・効果測定（ビッグデータ等の活用・分析）

・ＩＣＴを活用した教育手法の検討・提案・研究開発

※ラーニング・アナリティクス

学習分析を意味し、日々蓄積される膨大な学習データを収集・分析し、活用する研究取組



3　事業費の内訳

（款）教育費　（項）教育総務費　（目）教育振興費

報償費　　150千円（有識者謝礼　15,000円×2人×5回）

旅費　　26千円（有識者旅費　5,020円×1人×5回）

委託料　5,000千円（監修業務委託料）

4　主な特定財源

（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金

ふるさと創生事業基金繰入金

福知山ラーニングイノベーション・プロジェクト基金繰入金　5,000千円

担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通　24-7040　内線　5124

区　分	肉付予算					
事業名	消防団活動事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	92,405
19,712				19,712		補正後予算額 112,117

1　事業の背景・目的

本市消防団員に貸与する活動服は、平成19年度に一斉更新を行い現在に至っており、その後、東日本大震災を受け消防団活動における視認性を高め、災害現場での安全性の向上を図る観点から活動服のデザインの改正が行われました。

また、本市においても平成25年から4度にわたり大規模な風水害により甚大な被害が発生しており、長時間におよぶ消防団活動を継続するためには複数の活動服の貸与が必要となっています。

このことから、消防団活動における安全性、衛生環境の向上を図るため、新規に統一された活動服の一斉配布を行います。

2　事業の内容

消防団員用活動服の購入

3　事業費の内訳

（款）消防費　（項）消防費　（目）非常備消防費

需用費　　活動服（上下）1,600着　　19,712千円

4　主な特定財源

（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金

消防団活動事業基金繰入（過疎基金）　　7,725千円

（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金

消防団活動事業基金繰入（ふるさと納税基金）　11,987千円

担当課	消防本部総務課	電話	直通 24-0119　内線 2420-204

区　分	肉付予算					
事業名	緊急安全対策整備事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
50,000				50,000		補正後予算額 50,000

1　事業の背景・目的

昨年度の自治会要望件数は約960件あり、実施可能なものについては300件程度あります。この中でも交通安全対策に関する案件は早急に実施する必要があります。

街路樹の維持に関しても植樹から数十年が経っており、視界不良、老木、根上がり等で通行に支障をきたしています。

安心・安全な道路交通を確保することを目的に市道の安全対策を実施します。

2　事業の内容

中央分離帯改良工事

（市道福知山停車場鋳物師線ほか１路線）L=620m　10,000千円

街路樹伐採工事等（市道下荒河神谷線ほか13路線）N=14路線　10,000千円

自治会要望対応修繕・工事　N=150件　30,000千円

3　事業費の内訳

（款）土木費　（項）道路橋りょう費　（目）道路新設改良費

工事請負費　50,000千円

4　主な特定財源

（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金

ふるさと納税基金

事業費 50,000千円 × 充当率100% ＝ 50,000千円

下荒河神谷線
（街路樹桝撤去等）

福知山停車場鋳物師線
（中央分離帯改良）

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059　内線 4221

区　分	肉付予算					
事業名	小学校施設改修事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	108,100
40,000	10,666		25,200	4,134		補正後予算額 148,100

1　事業の背景・目的

小学校体育館の照明器具は水銀灯を使用しており、この水銀灯の生産が令和2年をもって廃止となるため、順次LED化をしていきます。またLED化を図ることにより、消費電力を抑え、CO2の削減が図れ、SDGsの目標達成の推奨にもつながります。

2　事業の内容

事業対象小学校11校の体育館における照明器具のLED化を令和2年度より毎年2校の施工年次計画を立て、今後5年間で全小学校の体育館のLED化を完了する予定です。

本年度は、惇明小学校と大正小学校を実施します。

3　事業費の内訳

（款）教育費　（項）小学校費　（目）学校管理費

工事請負費

体育館照明器具改修工事（LED化防災機能強化事業）　40,000千円

LED化　20,000×2校＝40,000千円

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）教育費国庫補助金

学校施設環境改善交付金事業　防災機能強化事業　10,666千円

（款）市債　（項）市債　（目）教育債

小学校施設改修事業（学校教育施設等）　25,200千円

（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金

小学校施設改修事業基金繰入（ふるさと納税基金）　4,134千円

惇明小学校
体育館

大正小学校
体育館

担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061　内線 5114

区　分	肉付予算					
事業名	中学校施設改修事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	2,800
40,000	10,666		25,200	4,134		補正後予算額 42,800

1　事業の背景・目的

中学校体育館の照明器具は水銀灯を使用しており、この水銀灯の生産が令和2年をもって廃止となるため、順次LED化をしていきます。またLED化を図ることにより、消費電力を抑え、CO2の削減が図れ、SDGsの目標達成の推奨にもつながります。

2　事業の内容

現在運営している中学校9校の体育館における照明器具のLED化を令和2年度より毎年2校の施工年次計画を立て、今後4年間で全中学校の体育館のLED化を完了する予定です。

本年度は、南陵中学校と成和中学校を実施します。

3　事業費の内訳

（款）教育費　（項）中学校費　（目）学校管理費

工事請負費

体育館照明器具改修工事（LED化防災機能強化事業）　40,000千円

LED化　20,000×2校＝40,000千円

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）教育費国庫補助金

学校施設環境改善交付金事業　防災機能強化事業）　10,666千円

（款）市債　（項）市債　（目）教育債

中学校施設改修事業（学校教育施設等）　25,200千円

（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金

中学校施設改修事業基金繰入（ふるさと納税基金）　4,134千円

南陵中学校
体育館

成和中学校
体育館

担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061　内線 5114

区　分	肉付予算					
事業名	街路灯ＬＥＤ照明化事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
―	―	―	―	―	―	補正後予算額 ―
事業名	公園灯ＬＥＤ照明化事業					
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
―	―	―	―	―	―	補正後予算額 ―

債務負担行為の設定

（単位：千円）

事項	期間	限度額	左の財源内訳			
			国府支出金	地方債	その他	一般財源
LED道路照明灯賃貸借	令和 2年度～令和12年度	142,047				142,047
LED公園照明灯賃貸借		55,160				55,160

１　事業の背景・目的

水俣条約により令和2年6月末に水銀ランプが製造中止となることから、照明器具をLED照明に交換し、電気代や消費電力削減を目指します。

また、LED照明に交換することで、地球温暖化への対応やSDGsの取り組みに寄与することができます。

２　事業の内容

道路河川課で管理している道路照明1,035灯と都市・交通課で管理している公園照明394灯を一括交換し、維持管理及び台帳の作成等を含めた一括発注を令和2年度に行い、令和3年度から令和12年度までの10年間リース契約を行います。

３　事業費の内訳

（１）期間　令和2年度～令和12年度

（２）限度額　道路照明賃貸借　142,047千円

(款)土木費 (項)道路橋りょう費 (目)道路維持費

(節)使用料及び賃借料

公園照明賃貸借　55,160千円

(款)土木費 (項)都市計画費 (目)公園管理費

(節)使用料及び賃借料

担当課	建設交通部道路河川課 建設交通部都市・交通課	電　話	直通 24-7059　内線 4221 直通 24-7052　内線 4314

区　分	肉付予算					
事業名	農業振興推進事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	8,042
200					200	補正後予算額 8,242

1　事業の背景・目的

農業分野における廃プラスチックの排出抑制を促進するため、生分解性マルチの利用促進を図ります。

2　事業の内容

（1）対象事業者

市内で農産物の販売を目的とした10a以上の農業を営む農業団体等

（2）対象取組

生分解性マルチ（シート）の設置による廃プラスチックの排出抑制を促進する取組に対して補助金を交付します。

（3）補助額

補助率　　資材費の1/2以内

上限額　　50千円/件（4経営体）

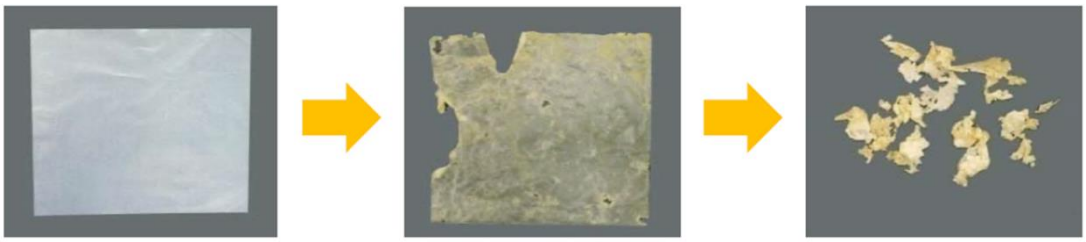
3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）農業費　（目）農業振興費

負担金補助及び交付金　200千円

生分解性マルチとは

生分解性マルチは、作物生育期には通常のポリエチレンマルチと同様の機能を有していますが、収穫間際になると土壌中の微生物により分解を始め、収穫後に土壌中にすき込むと、最終的には水と二酸化炭素に分解されるマルチです。



生分解性マルチの土中での分解過程

担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通　24-7044　内線　4121

区　分	肉付予算					
事業名	北陵総合センター施設除却事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	13,000
78,000			78,000			補正後予算額 91,000

1　事業の背景・目的

北陵総合センター内のこぶし荘は、平成30年7月豪雨により背後地法面が崩落し、建物周辺を含め広範囲にわたり地割れが生じ危険な状態となったことから営業を休止し、同年12月末には指定管理者制度による管理運営を終了したところです。また、こぶし荘と同一施設に在る山村基幹集落センター（北陵地域公民館）についても、同様に危険な状態であり且つ、土砂災害特別警戒区域の法面の肩に立地していることから、安全性の確保が課題となっています。

その後、平成31年2月に福知山市指定管理者制度第三者評価委員会から、宿泊施設としての機能廃止の報告を受けたことを踏まえて、用途廃止するとともに、施設の安全性の観点及び跡地活用を図るため取り壊すこととします。

なお、公民館機能は地域住民の多様な学習機会や地域コミュニティの場であり、また防災の拠点施設であることから存続するものとし、解体跡地近辺の安全な場所に地域の意見を聞きながら安心安全、バリアフリーを確保するとともに、低炭素化を実現する再生可能エネルギーを活用した施設として、北陵地域公民館を新たに整備します。

2　事業の内容

北陵総合センター基幹施設の解体工事を実施します。

○こぶし荘（本館・新館）　2階建　　延床面積 987.24㎡（593.61㎡+393.63㎡）

○山村基幹集落センター　平屋建　延床面積 463.10㎡

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）農業費　（目）農業総務費

工事請負費　　78,000千円（基幹施設解体工事）

4　主な特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）農林業債

農業債（辺地対策事業債）　事業費78,000千円×充当率100％＝78,000千円

北陵総合センター基幹施設

山村基幹集落センター背後地法面

担当課	産業政策部農政課	電話	直通 24-7041　内線 4112

区　分	肉付予算					
事業名	献血・骨髄バンク推進事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	336
834		210			624	補正後予算額 1,170

1　事業の背景・目的

福知山市においての取組が骨髄バンク設立の発端となった経過を踏まえ、「献血と骨髄バンクの支援を広げる都市宣言」を作成し、広く市民に知っていただくとともに、関係機関と連携しながら、今後においても安定的な献血者や骨髄バンク登録者の確保を図ります。

2　事業の内容

・「献血と骨髄バンクの支援を広げる都市宣言」作成
・「献血と骨髄バンクの支援を広げる都市宣言」市民大会の開催
・市内企業・団体・学校等と献血や骨髄バンク支援に係る連携協定の締結
・ドナー助成金助成人数について、現在1人だが今回3人増やして4人に拡大
・ドナーとして骨髄等提供に係る平均所要日数9日という現状を踏まえ、骨髄ドナー助成金上限140,000円（20千円×7日）を180,000円（20千円×9日）に拡大

3　事業費の内訳

（款）衛生費　（項）保健衛生費　（目）保健衛生総務費

報償費　　市民大会における骨髄バンク講演会講師謝礼　　100千円
需用費　　都市宣言ＰＲ用懸垂幕他消耗品費　　154千円
負担金補助及び交付金
骨髄ドナー助成金助成人数増　20千円×7日×3人分　　420千円
骨髄ドナー助成金上乗せ助成　20千円×追加2日×4人分　　160千円

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）衛生費府補助金

骨髄ドナー助成事業補助金
補助対象上限額　140,000円×1/2×3人分　　210千円

担当課	福祉保健部健康医療課	電話	直通 23-2788　内線 2280

区　分	肉付予算					
事業名	外国人等介護職員雇用推進事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
2,300				2,300		補正後予算額 2,300

1　事業の背景・目的

全国同様に、本市においても少子高齢化が益々進展する中で、介護ニーズの増加に伴う介護人材の不足は喫緊の課題となっています。

市内の各施設における介護職員等の不足に対処するため、市外や外国からの人材確保を行う法人に対し支援を行います。

2　事業の内容

（１）　介護職員雇用奨励金

法人が、市外からの転入を伴う正規職員及び外国人介護職員（外国人技能実習生等）を雇用した場合に１名につき50千円の雇用奨励金を採用法人に交付します。

（２）　外国人介護人材家賃補助

外国人介護職員の雇用に際し、法人が借り上げる住居の家賃の一部を補助します。（1戸あたり：法人負担額の1/2、上限20千円/月）

3　事業費の内訳

（款）民生費　（項）社会福祉費　（目）老人福祉費

（１）　介護職員雇用奨励金　1,100千円

（日本人新規7名+外国人新規15名）×50千円＝1,100千円

（２）　外国人介護人材家賃補助　1,200千円

15 千円/戸（1 月あたりの平均負担）×8 月×10 戸＝1,200 千円

4　主な特定財源

（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金

地域福祉基金繰入金　2,300千円

担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7072　内線 2141

区　分	肉付予算					
事業名	暮らしに読書を、おうえん事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
8,863	5,908				2,955	補正後予算額 8,863

1　事業の背景・目的

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後は「新しい生活様式」が求められています。

福知山市立図書館では、図書館まで来館できない子どもや高年齢者の方にも、図書館以外の身近な施設で気軽に本に親しんでもらう機会を提供することで、家で過ごす「新しい生活様式」の中に読書を取り入れていただき、豊かな暮らしの実現をサポートします。

また、読書による外出の抑制につなげる効果や、図書館への人の密集を抑制する効果、図書館での滞在時間を短縮する効果も期待できます。

2　事業の内容

図書館資料（高年齢者向け大活字本・児童書・絵本など）を５０冊セットで小学校・幼稚園・保育園・児童館・放課後児童クラブ・高齢者福祉施設・公民館・自治会のサロン等に貸し出します。自分ひとりでは図書館に行くことが難しいお子さんや高齢者の方が、自分の身近な施設で気軽に本を読んだり借りたりできるようになり、外出自粛によるストレスの緩和や心のケアに読書を活用していただけます。

3　事業費の内訳

（款）教育費　（項）社会教育費　（目）図書館費

［総事業費］　8,863千円

［内　　訳］　需用費　347千円

委託料　2,916千円

備品購入費　5,600千円

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）教育費国庫補助金

暮らしに読書を、おうえん事業（地方創生臨時交付金）　5,908千円

担当課	教育委員会図書館	電話	直通 22-3225

区　分	肉付予算					
事業名	テレワーク環境整備事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
2,776	1,850				926	補正後予算額 2,776

1　事業の背景・目的

非常時（感染症・災害等発生時）における行政機能の維持及び平常時の多様な働き方の実現を目的として、庁内端末（個人情報を取り扱う基幹系システムを除く）に自宅等から安全に接続できるテレワーク環境を整備します。

2　事業の内容

・インターネットから分離された閉域SIM（閉域ネットワークに繋げるためのカード）を用いて、LGWAN（行政専用ネットワーク）への安全なリモート通信回線を整備
・特定端末のみ接続可とする認証用サーバ、ネットワーク機器の調達、設定
・端末にデータ保存ができないシンクライアント端末の調達

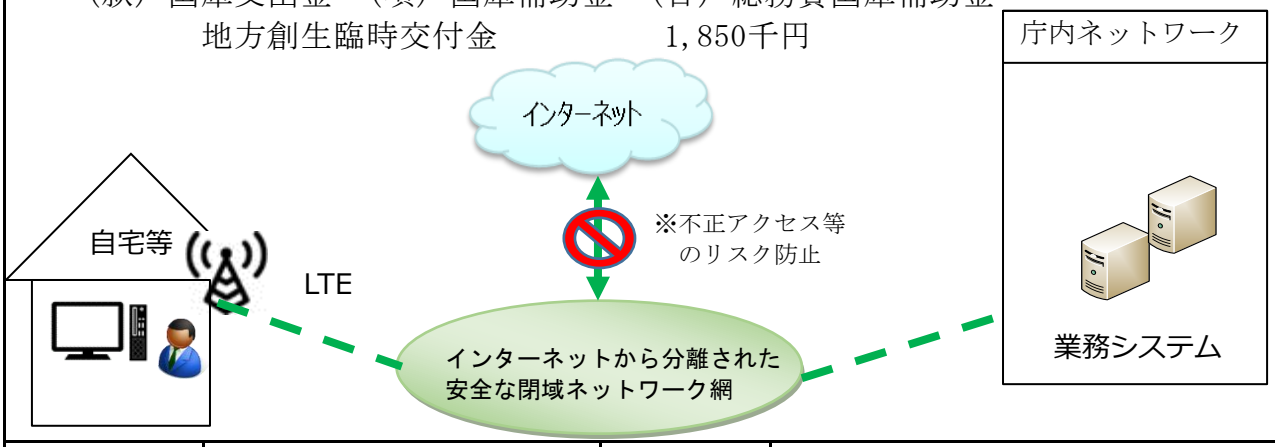
3　事業費の内訳

（款）総務費　（項）総務管理費　（目）一般管理費

需用費　405千円
　・ソフトウェアライセンス、マウス（5セット）
役務費　591千円
　・閉域ネットワーク回線通信料（5拠点分）
委託料　1,155千円
　・認証用サーバ及びルーター等設定
備品購入費　625千円
　・ルーター（本庁側）
　・テレワーク用端末5台（ノート型シンクライアント端末）

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）総務費国庫補助金
　　地方創生臨時交付金　　1,850千円



担当課	市民総務部情報推進課	電話	直通 24-7060　内線 3122

区　分	肉付予算					
事業名	丹波漆等伝統文化活用・支援事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	950
1,603				1,603		補正後予算額 2,553

1　事業の背景・目的

福知山市の伝統文化である丹波漆、丹後和紙、由良川藍の技術の保存、継承に取り組む団体の活動支援を行っており、丹波漆の増産や商品の開発、販売拡大に取り組みます。

2　事業の内容

（1）漆増産に向けた支援

漆の増産につなげる支援制度を整備します

（漆苗購入支援補助金制度、漆掻き職人移住支援補助金制度）

（2）丹波漆商品の開発と委託販売の取組

商品開発、販路の開拓、ＰＲ活動など丹波漆製品の販売拡大につなげる取組を進めます。

（丹波漆商品ロゴマークの作成、商品開発と店舗での委託販売）

（3）丹波漆ファンの拡大に向けた取組

漆の魅力を知ってもらうため、漆を使って欠けた陶器などを補修する金継ぎ材料セットの販売を進めます。

3　事業費の内訳

（款）総務費　（項）総務管理費　（目）文化振興費

報償費	300千円
需用費	745千円
役務費	248千円
負担金補助及び交付金	310千円

4　主な特定財源

（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金

丹波漆等伝統文化活用・支援事業(豊かな森を育てる基金)　1,603千円

担当課	地域振興部文化･スポーツ振興課	電話	直通 24-7033　内線 3134

区　分	肉付予算					
事業名	立地適正化計画策定事業					（単位：千円）
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
4,700	2,350				2,350	補正後予算額 4,700

1　事業の背景・目的

人口減少や少子高齢化が進行するなか、市街地は低密度に広がる傾向にあります。このまま何も対策を講じなければ、一定の人口規模のうえに成り立っている医療・福祉・商業など、日常生活に不可欠な機能の低下を招き、市民生活に重大な影響を及ぼすおそれがあります。このような都市の課題に対応するためには、都市計画制度の適切な運用と合わせて、居住機能や医療・福祉・商業施設などがまとまって立地し、交通も含めた持続可能な都市構造へと転換していく取り組みが必要です。

また、令和2年度から社会資本整備総合交付金交付要綱が改正され、立地適正化計画の策定が事業の要件となるなど、国もコンパクトなまちづくりを強力に推進しています。

そのため、居住や医療・福祉・商業・公共交通などの都市機能と都市全体の構造を見渡した立地適正化計画を策定し、生活利便性の高い安全で魅力的なまちづくりを推進します。

2　事業の内容

令和元年度から取り組んでいる都市計画マスタープランの改定と合わせて、有識者、関係機関等の意見を聴きながら立地適正化計画を策定します。

3　事業費の内訳

（款）土木費　（項）都市計画費　（目）都市計画総務費

［総事業費］4,700千円

［内　　訳］計画策定業務（委託料）

4,700千円　×　1式　＝　4,700千円

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）土木費国庫補助金

集約都市形成支援事業費補助金（補助率1/2）

4,700千円×1/2 ＝ 2,350千円

担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7051　内線 4311

政策名	市民が主体のまちづくり					（単位：千円）
事業名	コミュニティ助成事業（まちづくり推進課）					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
15,600				15,600		補正後予算額 15,600

1　事業の背景・目的

住民が行う自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図ることを目的とするものです。

2　事業の内容

集会施設（コミュニティセンター・自治会集会所等）の建設及びコミュニティ活動に必要な備品整備事業に対して、一般財団法人自治総合センターによる助成制度の決定を受けたため、本市を経由（歳入）し、補助金を交付します。

3　事業費の内訳

（款）総務費　（項）総務管理費　（目）地域交流推進費

コミュニティ助成事業補助金　　15,600千円

笹場公民館建設事業への補助　　14,100千円

室自治会コミュニティ活動備品整備事業への補助　　1,500千円

4　主な特定財源

（款）諸収入　（項）雑入　（目）雑入

コミュニティ助成事業助成金　　15,600千円

コミュニティ助成事業とは、一般財団法人自治総合センターの宝くじ受託事業収入による社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域福祉の向上に寄与するものです。

担当課	地域振興部まちづくり推進課	電話	直通 24-9174　内線 3132

政策名	市民が主体のまちづくり					（単位：千円）
事業名	コミュニティ助成事業（危機管理室）					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
700				700		補正後予算額 700

1　事業の背景・目的

住民が行う自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図ることを目的とするものです。

2　事業の内容

駒場新町自主防災会が防災資機材及び資機材を保管する倉庫を整備する事業に対して、一般財団法人自治総合センターによる助成制度の決定を受けたため、本市を経由（歳入）し、補助金を交付します。

3　事業費の内訳

（款）消防費　（項）消防費　（目）災害対策費

コミュニティ助成事業補助金

駒場新町自主防災会コミュニティ助成金　　700千円

4　主な特定財源

（款）諸収入　（項）雑入　（目）雑入

コミュニティ助成事業助成金（自主防災）　　700千円

コミュニティ助成事業とは、一般財団法人自治総合センターの宝くじ受託事業収入による社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域福祉の向上に寄与するものです。

担当課	市民総務部危機管理室	電話	直通 24-7503　内線 3511

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					（単位：千円）
事業名	国際大会開催準備事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	145,895
24,016	11,000	2,016	9,900		1,100	補正後予算額 169,911

1　事業の背景・目的

2021 年 5 月の「ワールドマスターズゲームズ（WMG）2021 関西」の開催に向け整備を進めている三段池公園テニスコートについて、国庫補助金の確定に伴い、令和 3 年以降に計画していた照明設備の整備を前倒しして着手するものです。

2　事業の内容

三段池公園のテニスコートの照明設備を整備します。

三段池公園テニスコート

3　事業費の内訳

（款）教育費　（項）保健体育費　（目）保健体育総務費

工事請負費（三段池公園テニスコート照明設備整備）　22,000千円

積立金（減債基金積立金）　2,016千円

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）教育費国庫補助金

社会資本整備総合交付金

22,000千円（事業費）×　50％（補助率）　＝　11,000千円

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）教育費府補助金

広域的スポーツ施設充実支援事業補助金

［22,000千円（事業費）－11,000千円（国庫補助金）－9,900千円（市債）×50％（交付税算入率）］×1/3（補助率）　≒　2,016千円

（款）市債　（項）市債　（目）教育債

公共施設等適正管理推進事業債

［22,000千円（事業費）－11,000千円（国庫補助金）］×　90％（充当率）　＝　9,900千円

担当課	地域振興部文化・スポーツ振興課	電話	直通　24-7092　内線　5334

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					（単位：千円）
事業名	道路改良事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	13,000
43,000			40,800		2,200	補正後予算額 56,000

1　事業の背景・目的

安全で快適な生活道路整備を求める住民要望が増えており、住民ニーズに応えるため、道路の新設・部分・舗装改良による道路施設の整備を推進し、緊急自動車の通行を確保するとともに、沿道住民並びに市民生活の向上と安全性の向上を図ります。

2　事業の内容

地元要望等による舗装の表層補修路線について、必要度・緊急度・経済効果等を考慮し適正な事業実施を展開します。

また、冠水発生の恐れのある地域において道路排水施設の改良を実施し、災害の発生や災害拡大の防止を図ります。

3　事業費の内訳

（款）土木費　（項）道路橋りょう費　（目）道路新設改良費

工事請負費　　43,000千円

川北荒木線、土師新町4号線　ほか3路線

4　主な特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）土木債

緊急自然災害防止対策事業債　　21,000千円×100％＝21,000千円

公共施設等適正管理推進事業債　22,000千円×　90％＝19,800千円

川北荒木線
（舗装補修）

土師新町４号線
（道路排水改良）

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通　24-7059　内線　4215

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					（単位：千円）
事業名	地域間交流促進ネットワーク事業（市道整備）					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	7,000
39,000	19,500		17,600		1,900	補正後予算額 46,000

1　事業の背景・目的

地方版総合戦略（まち・ひと・しごと・あんしん創生総合戦略）に基づき策定した地域再生計画『北近畿の拠点“福知山”のネットワークを強化する道づくり計画』により、市内の道路網の整備を行います。

地域間の交流ネットワークの強化を通じて、交通の利便性の向上、地域間交流の促進を進めるとともに、災害時における避難経路の確保、安全・安心な道路環境、観光入込客数の増加を図ることを目的とします。

2　事業の内容

地域再生計画に位置付けた市道広小路勅使線、岡ノ木線において、地方創生道整備推進交付金を活用し、道路改良を実施します。

3　事業費の内訳

（款）土木費　（項）道路橋りょう費　（目）道路新設改良費

設計業務・用地測量　　12,000千円

工事請負費　　27,000千円

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）土木費国庫補助金

地方創生道整備推進交付金　39,000千円×補助率50%＝19,500千円

（款）市債　（項）市債　（目）土木債

公共事業等債（対象分39,000千円－国費19,500千円）×90%≒17,600千円

広小路勅使線
（道路改良工事）

岡ノ木線
（国道175号嵩上げに伴う設計業務）

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059　内線 4215

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					（単位：千円）
事業名	橋りょう長寿命化対策事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	8,500
107,000	58,330		34,400		14,270	補正後予算額 115,500

1　事業の背景・目的

橋りょうを良好な状態で維持するため、道路法に基づき、橋りょうの点検及び長期的な補修計画の策定を行い、今後老朽化する道路橋の増大に対し、予防・計画的な修繕及び長寿命化対策等を進めていきます。

計画的に事業を実施することにより、全体的な橋りょうの維持管理費の縮減を図るとともに、道路橋の安全性、信頼性を確保していきます。

2　事業の内容

国の補助金内示に基づき、橋りょう点検の実施や橋りょう修繕の設計業務を実施するとともに、設計業務にて完了した橋りょうの修繕も実施していきます。

3　事業費の内訳

（款）土木費　（項）道路橋りょう費　（目）橋りょう維持費

委託料　　21,000千円（橋りょう長寿命化点検業務）
　　59,000千円（橋りょう修繕設計業務）

工事請負費　27,000千円（橋りょう修繕工事）

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）土木費国庫補助金

道路メンテナンス事業補助　補助率55%　58,330千円

（款）市債　（項）市債　（目）土木債

公共事業等債　　充当率90%　34,400千円

橋りょう点検状況（長田野地内）

橋りょう修繕状況（寺入橋）

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059　内線 4218

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					（単位：千円）
事業名	河川維持管理事業（緊急浚渫）					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
10,000			10,000			補正後予算額 10,000

1　事業の背景・目的

令和元年台風19号による河川氾濫等の大規模な浸水被害等が相次ぐ中、維持管理のための河川等浚渫（堆積土砂等の撤去）が重要となっています。

このため、地方団体が単独事業として緊急的に河川等の浚渫を実施できるよう、緊急的な河川等の浚渫経費について特別措置が創設されました。

今回、平成26年豪雨災害や、近年では平成30年7月豪雨等で被害を受けた河川を対象として事業を実施し、浸水被害の軽減を図ります。

2　事業の内容

河川の断面を確保するため、河川の浚渫を実施します。

3　事業費の内訳

（款）土木費　（項）河川費　（目）河川総務費

工事請負費

河川浚渫工事　　10,000千円

4　主な特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）土木債

緊急浚渫推進事業債

事業費 10,000千円 × 充当率100% ＝ 10,000千円

普通河川 西谷川

普通河川 黒木谷川

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059　内線 4218

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					（単位：千円）
事業名	消防団施設整備事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	149,241
48,459			48,300		159	補正後予算額 197,700

1　事業の背景・目的

市道荒河堤防線の整備に先立ち、老朽化が著しい修斉分団第1部（上荒河）の消防車庫・詰所を移転します。

また、浸水想定区域にあり、老朽化が著しい修斉分団第2部（新庄）との統合車庫・詰所として整備し、消防団の災害活動拠点の機能強化を図ります。

2　事業の内容

修斉分団第1部第2部統合車庫・詰所新築工事（岩井）

3　事業費の内訳

（款）消防費　（項）消防費　（目）消防施設費

役務費	73千円
工事請負費	48,300千円
負担金補助及び交付金	86千円

4　主な特定財源

（款）市債　（項）市債　（目）消防債

緊急防災・減災事業債	48,300千円

第１部車庫・詰所（上荒河）

第２部車庫・詰所（新庄）

建設予定地（岩井）

担当課	消防本部消防課	電話	直通 24-0119　内線 2420-202

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					（単位：千円）
事業名	民間保育所施設整備事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
31,523	21,015			10,508		補正後予算額 31,523

1　事業の背景・目的

社会福祉法人等が運営する民間保育園へ、施設の老朽化に伴う改修や定員拡大に必要な増改築等に係る費用に対して補助金を交付することで、保育環境の整備と保育の受け皿の確保を図ります。

今回、園児の給食を調理する厨房の老朽化による改修という衛生環境の向上の実現のため、国からの内示を受けて補正計上するものです。

2　事業の内容

園舎給食調理室改修により保育環境の向上を行う1園に対し、その費用の補助を行います。

補助交付先	福知山丹陽こども園
整備概要	老朽化した給食調理室の内装、トイレブース、手洗いの改修及び更新した調理機器の設置工事を行う。 工事面積　26.7㎡ ※園舎延面積の増減なし。
補正内容	補助金交付額 新規　31,523千円 〔 補助基準額：42,031千円×3／4　〕

3　事業費の内訳

（款）民生費　（項）児童福祉費　（目）児童福祉総務費

負担金補助及び交付金　31,523千円

4　主な特定財源

（款）国庫支出金　（項）国庫補助金　（目）民生費国庫補助金　21,015千円

（節）児童福祉費補助金　　21,015千円（基準額42,031千円×補助率1/2）

（款）繰入金　（項）基金繰入金　（目）基金繰入金

（節）地域福祉基金繰入金　10,508千円

担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7083　内線 6260

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					（単位：千円）
事業名	地域間交流促進ネットワーク事業（林道整備）					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	10,000
20,000		10,000	9,000		1,000	補正後予算額 30,000

1　事業の背景・目的

地方版総合戦略（まち・ひと・しごと・あんしん創生総合戦略）に基づき策定した、地域再生計画『北近畿の拠点“福知山”のネットワークを強化する道づくり計画』により、市内の道路網を整備します。

地域間の交流ネットワークの強化を通じて、交通の利便性の向上、地域間交流の促進を進めるとともに、災害時における避難経路の確保、安心・安全な道路環境、観光入込客数の増加を図ることを目的とします。

今回、京都府より事業実施箇所及び補助交付額の内示を受けたため、事業費の増額補正を行います。

2　事業の内容

林道の法面改良工事を実施します。

実施路線：林道大江山線

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）林業費　（目）林業振興費

工事請負費　　20,000千円

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）農林業費府補助金

林業費補助金　　10,000千円（林道改良事業補助金）

（款）市債　　（項）市債　　（目）農林業債

林業債　　9,000千円（公共事業等債）

大江山線

担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7081　内線 4131

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					（単位：千円）
事業名	強い農業・担い手づくり総合支援事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
1,617		1,617				補正後予算額 1,617

1　事業の背景・目的

経営規模が小規模・零細な地域において、農作業の共同化や農地の利用集積の促進等により、生産性の向上や農作業の効率化等を図り、意欲ある経営体を育成するため、必要となる共同利用機械等の導入を支援しています。

今回、京都府より事業内示を受けたため、事業費の増額補正を行います。

2　事業の内容

（１）助成対象：1団体

（２）補助対象機械

色彩選別機　　1式　2,714千円×1/2＝1,357千円

玄米保管庫　　1式　　520千円×1/2＝　260千円

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）農業費　（目）農業振興費

負担金補助及び交付金　1,617千円

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）農林業費府補助金

強い農業・担い手づくり総合支援交付金　1,617千円

担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7044　内線 4123

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					（単位：千円）
事業名	森林適正整備推進事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	―
3,110		2,591			519	補正後予算額 3,110

1　事業の背景・目的

奥地条件不利地におけるスギ・ヒノキの人工林の健全な成長を促進させるため、緊急的な間伐を実施します。

今回、京都府より令和2年度の補助交付額の内示を受けたため、事業費の新規補正を行います。

2　事業の内容

奥地条件不利地におけるスギ・ヒノキの間伐に対して補助金を交付します。

事業量：間伐　20ha

補助率：事業費の60％

3　事業費の内訳

（款）農林業費　（項）林業費　（目）林業振興費

負担金補助及び交付金　　3,110千円

4　主な特定財源

（款）府支出金　（項）府補助金　（目）農林業費府補助金

林業費補助金　　2,591千円（緑の公共事業補助金）

担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7081　内線 4131

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					（単位：千円）
事業名	【水道事業会計】 水道事業					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	4,179,555
26,360	9,666		19,300	△2,606		補正後予算額 4,205,915

1　事業の背景・目的

水道管路緊急改善事業 堀山第3配水系統配水管布設替工事は5か年計画で更新工事を進めており、補助金要望額に対し、増額の内示があり、事業の進捗を図るため事業費を補正します。

2　事業の内容

堀山第3配水系統配水管布設替工事　L=150m（DIP-GXφ350）

3　事業費の内訳

（款）事業費用　（項）営業外費用　（目）消費税及び地方消費税

消費税及び地方消費税

補正予算額 △2,636千円

（課税仕入れ増加に伴う消費税及び地方消費税納付額の減）

（款）資本的支出　（項）建設改良費　（目）施設改良費

配水設備費

補正予算額 28,996千円（堀山第3配水系統配水管布設替工事）

4　主な特定財源

（款）資本的収入　（項）補助金　（目）国府補助金

生活基盤施設耐震化等交付金

事業費 270,996千円×補助率1/3－補正前国補助金80,666千円＝9,666千円

（款）資本的収入　（項）企業債　（目）企業債

水道事業債

（補正予算額 28,996千円－国補助金 9,666千円）×充当率100％≒19,300千円

施工箇所写真（長田野工業団地内）

担当課	上下水道部経営総務課 上下水道部水道課	電話	直通 22-6503　内線 72-201 直通 22-6502　内線 72-301

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					（単位：千円）
事業名	【下水道事業会計】 下水道事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	6,297,600
－						補正後予算額 6,297,600

継続費の設定　　（単位：千円）

事項	事業費			左の財源			
	年度	年割額	総額	年度	国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金
福知山終末処理場汚泥処理施設再構築事業	2	0	5,357,000	2	0	0	0
	3	146,000		3	80,300	65,700	0
	4	1,633,000		4	898,150	734,800	50
	5	1,789,000		5	983,950	805,000	50
	6	1,789,000		6	983,950	805,000	50

1　事業の背景・目的

福知山終末処理場の既存施設である汚泥処理施設は、供用開始から20年以上が経過しており、同施設の再構築事業を行うため、令和2年度から5か年の継続費を設定します。

2　事業の内容

福知山終末処理場汚泥処理施設再構築事業　　1式

汚泥処理施設詳細設計　　1式
汚泥処理施設建設工事　　1式
旧汚泥焼却施設撤去工事　1式
施工管理経費　　1式

3　事業費の内訳（5か年総額）

（款）資本的支出　（項）建設改良費　（目）処理場施設改良事業費
福知山終末処理場汚泥処理施設再構築事業 5,357,000千円

4　主な特定財源（5か年総額）

（款）資本的収入　（項）補助金　（目）国庫補助金
社会資本整備総合交付金
全体事業費 5,357,000千円×補助率 55% ＝ 2,946,350千円
（款）資本的収入　（項）企業債　（目）企業債
下水道事業債
（全体事業費 5,357,000千円－国補助金 2,946,350千円）×充当率 100%
≒ 2,410,500千円

担当課	上下水道部下水道課	電話	直通 23-2085　内線 72-401

◆ 条例関連議案

1 福知山市税条例等（一部改正） 【税務課】

1　改正の理由
地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の規定の整理を行う必要がある。

2　改正の内容
（1）福知山市税条例（昭和２５年福知山市条例第１４号）の一部改正
（改正条例第１条関係）
ア　税申告書に係る不申告等に関する過料について、現所有者の申告を追加することとした。
（第８条関係）
イ　個人の市民税の非課税の範囲について、寡夫を対象から除き、ひとり親を対象に追加することとした。
（第１９条関係）
ウ　所得控除について、寡夫控除額を除き、ひとり親控除額を追加するとともに文言の整理を行うこととした。
（第２６条の２関係）
エ　調査を尽くしてもなお固定資産の所有者が１人も明らかとならない場合、使用者を所有者とみなして、固定資産課税台帳に登録し、固定資産税を課することができることとするとともに文言の整理を行うこととした。
（第３２条関係）
オ　登記又は補充課税台帳に所有者として登記又は登録がされている個人が死亡している場合に、現所有者に固定資産税の賦課徴収に必要な事項を申告させることができることとした。
（第３８条の３の２関係）
カ　１本当たり０．７グラム未満の葉巻たばこの本数の算定について、葉巻たばこ１本をもって紙巻たばこの０．７本に換算することとともに文言の整理を行うこととした。
（第５３条関係）
キ　租税特別措置法の延滞金等の特例規定の改正に伴い、文言の整理を行うこととした。
（附則第５条の２及び第５条の２の２関係）
ク　肉用牛の売却による事業所得に係る市民税の課税の特例の適用期限を３年延長することとした。
（附則第８条関係）
ケ　優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る市民税の課税の特例の適用期限を３年延長するとともに文言の整理を行うこととした。
（附則第１７条の２関係）
コ　文言の整理を行うこととした。
（第２７条の２、第７６条及び附則第１７条関係）
（2）福知山市税条例の一部改正
（改正条例第２条関係）
ア　均等割の税率について、法人税法において通算法人ごとに申告等を行うこととす

る（連結納税の廃止）ことに伴い、文言の整理を行うこととした。

（第２３条関係）

イ　法人の市民税の申告納付について、通算法人について課税標準を法人税額とする（個別帰属法人税額の廃止）ことに伴い、規定を削るとともに文言の整理を行うこととした。

（第３０条の６関係）

ウ　法人の市民税に係る納期限の延長の場合の延滞金について、法人税法において通算法人ごとに申告等を行うこととする（連結納税の廃止）ことに伴い、規定を削ることとした。

（第３０条の７関係）

エ　１本当たり１グラム未満の葉巻たばこの本数の算定について、葉巻たばこ１本をもって紙巻たばこの１本に換算することとした。

（第５３条関係）

オ　文言の整理を行うこととした。

（第１６条、第１６条の２、第１８条及び附則第５条の２の２関係）

（３）福知山市税条例等の一部を改正する条例（令和元年福知山市条例第６号）の一部改正

（改正条例第３条関係）

ア　単身児童扶養者を個人の市民税の非課税の範囲に加える改正規定を削る等所要の規定の整理を行うこととした。

３　施行期日

（１）ア、エ、オ、ク、ケ（附則第１７条の２第１項及び第２項に限る。）、コ（第７６条に限る。）及び（３）ア　公布の日

（１）カ　令和２年１０月１日

（１）イ、ウ、キ及びコ（第２７条の２に限る。）　令和３年１月１日

（２）エ　令和３年１０月１日

（２）アからウまで及びオ　令和４年４月１日

（１）ケ（附則第１７条の２第３項に限る。）及びコ（附則第１７条に限る。）　土地基本法等の一部を改正する法律（令和２年法律第１２号）附則第１項第１号に掲げる規定の施行の日の属する年の翌年の１月１日（令和３年１月１日）

2　福知山市消防団員等公務災害等補償条例（一部改正）

【消防本部総務課】

1　改正の理由

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の施行に伴い、所要の規定の整理を行う必要がある。

2　改正の内容

（１）消防作業等従事者、救急業務協力者又は訓練参加者に係る補償基礎額の最低額を８，９００円とすることとし、文言の整理を行うこととした。

（第５条関係）

（２）障害補償年金前払一時金等が支給された場合における障害補償年金等の支給停止期間等の算定に用いる利率を「１００分の５」から「事故発生日における法定利率」に改めることとした。

（附則第２条の４及び第３条関係）

（３）非常勤消防団員の損害補償の補償基礎額を次のように改めることとし、文言の整理を行うこととした。

（別表関係）

階級	勤務年数		
	１０年未満	１０年以上 ２０年未満	２０年以上
団長及び副団長	１２，４４０円	１３，３２０円	１４，２００円
分団長及び副分団長	１０，６７０円	１１，５５０円	１２，４４０円
部長、班長及び団員	８，９００円	９，７９０円	１０，６７０円

3　施行期日

公布の日

3　福知山市都市公園条例（一部改正）

【都市・交通課】

1　改正の理由

三段池公園テニスコートの利用料金の見直しに伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2　改正の内容

別表第３第４項第７号の表中、三段池公園テニスコートの一般コート全面利用（１４面）及び一般コート部分利用（４面又は６面）の利用料金を削ることとした。

（別表第３第４項第７号の表関係）

3　施行期日

規則で定める日

4　福知山市こぶし荘条例（廃止）　【農政課】

1　廃止の理由
福知山市こぶし荘を廃止するため、条例を廃止する必要がある。

2　施行期日
公布の日

5　福知山市山村基幹集落センター条例（廃止）　【農政課】

1　廃止の理由
福知山市山村基幹集落センターを廃止するため、条例を廃止する必要がある。

2　施行期日
公布の日

◆ その他議案

■ 工事請負契約の変更について　【危機管理室】

１	工　事　名	福知山市デジタル防災行政無線整備工事
２	変更前契約金額	４５１，０００，０００ 円
３	変更後契約金額	４９６，１００，０００ 円
４	変更理由	防災アプリを自治会単位の配信ができる拡張性の高い防災アプリに変更したこと等による。
５	契約の相手方	大阪市淀川区宮原１丁目２番３３号 パナソニックシステムソリューションズ ジャパン株式会社関西社 社長　佐 野 克 也

■ 工事請負契約の変更について　【道路河川課】

１	工　事　名	小谷ヶ丘調整池整備工事
２	変更前契約金額	１９０，１７９，０００ 円
３	変更後契約金額	２０６，８３９，６００ 円
４	変更理由	建設発生土について、当初の処分地の受入状況により搬出が困難となったため、処分先を変更したこと等による。
５	契約の相手方	福知山市夜久野町末７１８－１ 株式会社　衣川組 代表取締役　衣 川 倫 夫

■ 物品の取得について　【危機管理室】

１　物　品　名　　防災行政無線戸別受信機　４，０００台

２　契約の方法　　一般競争入札による契約

３　取得価格　　９６，２５０，０００ 円

４　契約の相手方　　滋賀県栗東市出庭２００４－１
株式会社城山京滋営業所
所長　今 井 貴 介

■ 物品の取得について　【消防本部消防課】

１　物　品　名　　２５ｍ級屈折はしご付消防ポンプ自動車　１台

２　契約の方法　　指名競争入札による契約

３　取得価格　　１５４，４４０，０００ 円

４　契約の相手方　　朝来市和田山町玉置４６１
有限会社西垣消防器具製作所
代表取締役　西 垣 雅 彰

■ 物品の取得について　【消防本部消防課】

１　物　品　名　　高規格救急自動車　１台

２　契約の方法　　指名競争入札による契約

３　取得価格　　１９，６３５，０００ 円

４　契約の相手方　　福知山市字観音寺１７９番地の４
大槻ポンプ工業株式会社福知山営業所
所長　砂 野 哲 平

■ 物品の取得について　【消防本部消防課】

１　物　品　名　　多機能型小型動力ポンプ付積載車　２台
　　小型動力ポンプ付積載車　３台

２　契約の方法　　指名競争入札による契約

３　取得価格　　４０，４２５，０００ 円

４　契約の相手方　　朝来市和田山町玉置４６１
　　有限会社西垣消防器具製作所
　　代表取締役　　西 垣 雅 彰

■ 物品の取得について　【道路河川課】

１　物　品　名　　除雪ダンプトラック　２台

２　契約の方法　　指名競争入札による契約

３　取得価格　　１５，４００，０００ 円

４　契約の相手方　　福知山市岩井７８３番地１
　　但馬重機株式会社福知山店
　　店長　　石 原 宏 之

■ 損害賠償の額について　【道路河川課】

令和２年３月３１日、福知山市夜久野町平野小倉地内の市道旧国道口小倉線と府道上夜久野停車場線との交差点において、道路パトロール中の公用車が交差点を通過しようとした際に、相手方が運転する車両と接触したことによる相手方の損害を、次のとおり賠償する。

損害賠償額　　２９０，４７２円

■ 専決処分の承認について　【職員課】

地方自治法第１７９条第１項の規定により、次のとおり専決処分したので、同条第３項の規定により、議会の承認を求める。

1 福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例及び福知山市の特別職の職員で常勤のものの退職手当に関する条例（一部改正）　【職員課】

１　改正の理由
市長等の給料月額の減額を行うこと等に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

２　改正の内容
（１）福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部改正（改正条例第１条関係）
令和２年６月２０日から令和３年３月３１日までの間、市長の給料月額について１０パーセント、副市長及び教育長の給料月額について５パーセントの減額を行うこととした。
（附則第３２項関係）
（２）福知山市の特別職の職員で常勤のものの退職手当に関する条例の一部改正（改正条例第２条関係）
市長等の退職手当の算定に当たり、（１）を適用しないこととした。
（附則第４項関係）

３　施行期日
令和２年６月２０日

■ 福知山市下水道ビジョンの改定について　【下水道課】

福知山市議会基本条例第１０条第２号の規定により議会の議決を要する。

１　改定理由
本市下水道事業が直面している課題解決に向けて、計画の点検・見直しを行い、新たな方向性と取り組むべき施策を定めた今後１０年間の基本計画として「福知山市下水道ビジョン」を改定する。

２　計画の期間
令和２年度から令和１１年度までとする。

３　計画の概要
（１）改定の趣旨、下水道ビジョンの位置付けについて定めた。（序章）
（２）地域の概要、自然条件、事業の概要や財政状況の把握や分析を行った。（第１章）
（３）事業の現状と前ビジョンの評価と課題の整理を行った。（第２章）
（４）外部環境、内部環境の課題の整理等を行った。（第３章）
（５）基本方針を基に１４項目の施策を掲げ、それぞれの方向性と具体的施策を定めた。（第４章）

◆ 報　告

■ 令和元年度予算繰越計算書について

令和元年度予算を翌年度へ繰り越したので、地方自治法施行令第１４５条第１項及び第１４６条第２項並びに地方公営企業法第２６条第３項及び同法施行令第１８条の２第１項の規定により報告する。

（１） 継続費逓次繰越
（一般会計）　防災行政無線整備事業ほか１件

（２） 繰越明許費
（一般会計）　ＫＴＲ支援事業ほか３２件
（農業集落排水施設事業特別会計）
農業集落排水施設管理事業（下水道課）ほか１件

（３） 事故繰越
（一般会計）　林道施設災害復旧事業

（４） 地方公営企業法に定める建設改良費の繰越
（水道事業会計）　施設拡張事業ほか２件
（下水道事業会計）　管渠施設拡張事業ほか５件
（病院事業会計）　外来駐車場整備に伴う造成測量設計業務

（５） 地方公営企業法に定める営業費用の事故繰越
（水道事業会計）　給水管取替工事ほか１件
（下水道事業会計）　浸水対策工事ほか１件

■ その他の債権の放棄について（３件）

福知山市債権管理条例第１１条第１項の規定により、福知山市のその他の債権を次のとおり放棄したので、同条第２項の規定により報告する。

（一般会計）

債権の名称	所管課	金額	人数	件数
くらしの資金貸付金	社会福祉課	560,000 円	5 人	5 件
有線テレビジョン放送施設加入金及び使用料	情報推進課	153,270 円	17 人	28 件
市営住宅使用料	建築住宅課	3,584,800 円	9 人	174 件
合　計		4,298,070 円	31 人	207 件

（水道事業会計）

債権の名称	所管課	金額	人数	件数
水道料金	経営総務課	1,600,614 円	284 人	913 件
合　計		1,600,614 円	284 人	913 件

（病院事業会計）

債権の名称	所管課	金額	人数	件数
診療費	医事課	3,833,128 円	35 人	116 件
合　計		3,833,128 円	35 人	116 件

【合　計】

債権の名称	所管課	金額	人数	件数
		9,731,812 円	350 人	1,236 件